

県立図書館では、県民が様々な立場で体験した戦争の記録を郷土資料として収集し、後世に伝えるために大切に保存しています。郷土出身兵の戦場体験をはじめ、空襲、勤労働員、引揚、各市町村の遺族会誌、戦友への鎮魂の書など、どれも郷土の記憶として貴重なものばかりです。

今回の展示では、多くの関連資料の中から一部を抽出してご紹介します。

終戦から64年。戦争体験の話に直接触れる機会も減りつつある今、身近な人々の記したかけがえのない資料が、「平和」や「日本」そして「いのち」について考えるきっかけになれば幸いです。

No. 『書名』 著者 出版者 出版年 請求記号 貸出用有に○

- 1 『群馬県史通史編 7 近代現代1 政治・社会』 群馬県史編さん委員会編群馬県 1991.2 K211 G94.2 2(7) ○
p.707 満州開拓移民 p.721 太平洋戦争と郷土部隊 p.728 戦時下の県民生活 p.736 空襲の激化と敗戦
p.772 連合軍の進駐 p.778 復員と引き揚げ
- 2 『家庭防空群指導関係書』 群馬県 [1940頃] K217 夕00
- 3 『敗戦への傾斜 群馬県人の戦争秘録』 第1集, 第2集 あさを社 1979.8 K217 テ98 (1),(2) ○
戦争の実態をまとめるため、自ら戦場体験を持つ出版社主が月刊誌『上州路』で募集した原稿や資料による秘録。
- 4 『日本の空襲2(茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京都23区外)』 松浦総三編 三省堂 1980.6 K217 ト06 ○
- 5 『学習のまとめ及び戦争体験の記録 昭和55年度まえばし成人大学講座』 近藤高之編 前橋市中央公民館
1981.2 K217 ト12
- 6 『二つの昭和 いま語りつぐ戦争と教育』 戦争体験を記録する会編 あさを社 1989.6 K217 ト14 (2) ○
- 7 『きみたちに語ろう 教職員の語る戦争体験』 「私の戦争体験」を記録する会編 あさを社 1981.4 K217 ト14 ○
- 8 『平和への碑』 群馬平和遺族会 1992.9 K217 ナ29 (1) ○
- 9 『群馬県戦後50周年記念展』 [群馬県] 県民生活部社会福祉課企画 群馬県 1996.1 K217 ナ61 ○
- 10 『ぐんまの昭和史 上 (みやま文庫 170)』 石原征明著2003.8 K217 ニ38 (1) ○
p.119 戦時下の県民の暮らし、衣食住の窮乏と隣組p.127 学徒動員という名の強制労働 p.134 戦時下の女学校
生活 p.137 女史勤労挺身隊 p.141 多かった学童集団疎開 p.146 戦争と軍隊 p.157 戦争の激化と敗戦
- 11 『空襲・戦災を記録する会 全国連絡会議・前橋大会資料集 第37回』 空襲・戦災を記録する会
全国連絡会議・前橋大会実行委員会編 2007.7 K217 ナ77 ○
- 12 『フィールドワーク群馬の戦争遺跡 学び・調べ・考えよう』 第10回戦争遺跡保存全国シンポジウム
群馬県実行委員会編 平和文化 2007.8 K217 ニ78 ○
- 13 『戦争遺跡の発掘・陸軍前橋飛行場 (シリーズ「遺跡を学ぶ」047)』 菊池実著 新泉社 2008.6 K217 ニ86○
堤ヶ岡飛行場の調査研究書
- 14 『戦災と復興』 前橋市戦災復興誌編集委員会編 前橋市役所 1964 K222 Ma26.3 ○
- 15 『群馬遺芳録』 群馬県遺族の会編 群馬県遺族の会 1980.3 K281.2 ト03 ○
- 16 『灼熱の砂白く 海外戦跡慰霊巡拝団記録集』 [群馬県遺族の会編] 群馬県遺族の会 1989.4 K281.2 ト94○
- 17 『インパール作戦から終戦までの戦没者名簿』 [今井和夫編] 歩兵第二一五連隊戦友会残務整理班
2000.9 K281.2 ニ09 ○
- 18 『群馬県陸海軍特攻関係戦没者遺芳録大東亜戦争』 深井正昭編 深井正昭 2000.9 K281.2 ナ09 ○
- 19 『命を捨てて 軍神岩佐中佐』 船津信章編著 前橋有信館群馬支部 1986.12 K289.22 I96 ト6Z ○

- 20 『ユキは十七歳 特攻で死んだ 子犬よさらば、愛しきいのち』 毛利恒之著 ポプラ社 2004.9 K289.34 A64 =49 ○
特別攻撃隊第七十二振武隊のゆくえを追ったノンフィクション。表紙の写真で、特攻の出撃直前に子犬を抱いて仲間と微笑む少年飛行兵は、桐生市出身の荒木幸雄さん。現在の高校ニ・三年生にあたる若者達の笑顔が胸に突き刺さります。
- 21 『戦争は文学にどう描かれてきたか』 黒古一夫著 八朔社 2005.7 K289.44 KU75 =57 ○
- 22 『戦時救護 白衣の青春看護の途60年をふり返って』 大手カネ著 海流社 2002.11 K289.71 O85 =2Y ○
- 23 『群馬県復員援護史』 群馬県県民生活部編 群馬県県民生活部 1974 K369.3 G94 (2) ○
- 24 『群馬県海外引揚誌』 森枝修編 群馬県引揚者連合会 1966.3 K369.3 G94.1 ○
- 25 『群馬県戦災誌』 佐藤寅雄編集代表 みやま文庫 1989.3 K369.3 ト93 ○
- 26 『光の中を歩む子ら』 品川博編 少年の家後援会 1967 K369.4 Sh56 ○
著者は勢多郡富士見村出身。復員後戦災孤児救済を志し、後に「鐘の鳴る丘少年の家」を設立。
- 27 『激動の世に生きて一教師の手記』 加藤守善著 「激動の世に生きて」刊行会編 前橋煥乎堂 1974 K370.4 Ka86 ○
- 28 『師範学校太平洋戦時下の教育』 柳井久雄著 上毛新聞 1999.1 K372 ナ91 ○
- 29 『前橋女子高校六十年史下巻』 前橋女子高校六十年史編集委員会編 群馬県立前橋女子高等学校 1980.7 K376.8 Ma26.2 4(2) ○
p.89三年生、中島飛行機工場へ出動 p.91学校工場での袋貼り p.94四年生、理研へ出動 p.104風船爆弾をつくる
- 30 『太田高校九十年史』 太田高等学校校史刊行委員会編 群馬県立太田高等学校創立九十周年記念事業実行委員会 1987.1 K376.8 ト7X ○
p.903 第十一章 集団勤労作業・勤労働員・学校工場
- 31 『前橋市立女子高校五十年史』 前橋市立女子高等学校五十年史編纂委員会編 前橋市立女子高等学校創立五十周年記念事業委員会 1987.12 K376.8 ト7Z ○
p.279-287 学徒動員(岩鼻学校工場、中島第二工場、理研工場)
- 32 『高女九十年史』 上 高崎女子高等学校校史編集委員会編 群馬県立高崎女子高等学校創立九十周年記念事業実行委員会 1989.1 K376.8 ト9X (1) ○
p.642-647 勤労働員
- 33 『企画展第79回 子どもたちと戦争』 群馬県立歴史博物館編 K384 +=57 ○
- 34 『防空待避施設指導要領群馬県』 [群馬県]編 [群馬県] K390 000
- 35 『灯火管制規則解説』 群馬県 1938 K390 ヴ88
- 36 『銃後は斯くの如し!』 上毛日日新聞社編 上毛日日新聞社 1938.1 K390 ヴ8X
- 37 『軍事援護通牒集』 群馬県学務部編 群馬県学務部 1939.3 K390 ヴ93
- 38 『時局防空必携』 内務省〔ほか〕編 大日本防空協会群馬県支部 1941.6 K390 タ16
- 39 『大型焼夷弾防護指導要領』 群馬県編 [群馬県] [1943.7] K390 タ37
- 40 『時局防空必携解説 各省編』 大日本防空協会 1943.8 K390 タ38
- 41 『平和の尊さ わたし達の体験を通して』 「平和の尊さ」編集委員会編 群馬県傷痍軍人会 1989.2 K390.6 ト92
- 42 『遠き紺碧の空に 海外戦跡慰霊巡拝団記録集』 [群馬県遺族の会編] 群馬県遺族の会 1992.5 K390.6 ナ25
- 43 『永遠の祈り 財団法人 群馬県遺族の会創立五十周年記念』 群馬県遺族の会創立五十周年記念誌編集委員会編 上毛新聞社 1997.3 K390.6 ナ73 ○
- 44 『今、みる地獄の戦場 ニューギニア慰霊巡拝の旅』 中村紀雄著 中村紀雄 2002.5 K390.6 =25 ○
- 45 『238会会報 東部ニューギニア戦』 元歩兵第238連隊戦友会 2006.5 K390.6 =65 ○
- 46 『歩兵第二一五聯隊第三中隊戦記 中支作戦・ビルマ進攻作戦・インパール作戦』 第三中隊戦記編纂委員会編 第三中隊戦記編纂委員会 1979.6 K390.9 テ96 ○

- 47 『高崎歩兵第15連隊史』 歩兵第15連隊史刊行会編 歩兵第15連隊史刊行会 1985.8 K396 卜58 ○
- 48 『地下秘密工場 中島飛行機浅川工場 第一軍需工廠 第一』 斉藤勉著 のんぶる舎 1990.12 K538 ナ0Z○
- 49 『こんにやくの中の日本史（講談社現代新書1833）』 武内 孝夫著 講談社 2006.3 K619.7 ㄟ63 ○
p.118 「風船爆弾」はこんにやくでできていた
- 50 『企画展第11回 20世紀の群馬の戦争文学』 群馬県立土屋文明記念文学館編 群馬県立土屋文明記念文学館
2006 K906 ナ67 (11) ○
- 51 『企画展第63回 土屋文明 戦時下の思い』 群馬県立土屋文明記念文学館編 2008.12 K906 ナ67 (63) ○
- 52 『時計は生きていた（少年少女／創作文学9）』 木暮正夫〔著〕偕成社 1971 K909.3 KO26 テ10 ○
児童文学者による、前橋を舞台にした、戦争に巻き込まれた子どもたちの物語
- 53 『大戦中の近代歌人たち』 石川誠著 砂子屋書房 1995.9 K911.02 TS32 ナ59 ○
- 54 『十七歳の硫黄島』 秋草鶴次著 文藝春秋 2006.12 K960 A34 ㄟ6Z ○
玉砕の島で九死に一生を得た著者が、帰還後体験を精緻に書き溜め、61年目に公開した少年兵の記録
- 55 『兄弟三人を国に捧げたあの戦争』 新井長十郎著 新井長十郎 2000.8 K960 A63 ㄟ08 ○
- 56 『衝撃の体験記十二月三十一日は俺の命日だった。』 星野満彦著 M.S.E出版 1975 K960 H92 ○
- 57 『戦渦に生きた子どもたち 現場教師の記録』 小林ふく著 鳩の森書房 1973 K960 Ko12 ○
- 58 『きのこ雲の下で』 小坂橋文夫著 小坂橋文夫 1990.8 K960 Ko35.1 ナ18 ○
- 59 『中島飛行機小泉製作所日誌』 松本秀夫著 健友館 1998.3 K960 MA81 ナ83 ○
- 60 『南溟の孤島に生きる 太平洋戦争体験記』 松本芳雄著 文芸社 2001.12 K960 MA81 ㄟ1Z ○
- 61 『戦艦武蔵最期の日』 野村盛雄著 野村盛雄〔2002〕 K960 N95 ㄟ20 ○
- 62 『南太平洋の海空母甲板の特殊体験を語る』 中島高三著 中島高三 1996.3 K960 NA34 ナ63
- 63 『シベリア強制抑留望郷の叫び』 中村紀雄著 上毛新聞社 2005.7 K960 NA37 ㄟ57 ○
- 64 『シベリア抑留体験記 異境の凍土に眠る戦友に捧げる』 斉藤四郎編 斉藤四郎1991.4 K960 S17 ナ14 ○
- 65 『遙かなる戦野 農業技術者の戦争体験』 関塚清蔵著 日本経済評論社 1984.11 K960 Se44 卜4Y ○
- 66 『直撃弾を逃れて 8・5前橋空襲の記録』 創価学会青年部反戦出版委員会編 第三文明社 K960 So32 ○
- 67 『国破れて山河あり ああ、前橋は劫火の中に』 竹渕和道著 上毛新聞社 1999.8 K960 TA58 ナ98 ○
- 68 『戦争と不良少年 一価値の崩壊 心の葛藤』 富所元雄著 文芸社 2001.2 K960 TO12 ㄟ12 ○
- 69 『戦中戦後 女の暮らし』 土屋政江編著〔藤岡〕〔土屋政江〕 2005.7 K960 Ts32 ㄟ57 ○
- 70 『急降下爆撃隊の手記』 山口正夫著〔山口晃〕〔1975.3〕 K960 Y24 テ53
真珠湾攻撃にも参加した、伊勢崎市出身の海軍少佐の肉筆手記
- 71 『未だ還らざる戦友を憶う』 渡辺牧二著 渡辺牧二 1990.12 K960 W46.1 ナ0Z
- 72 『ニューギニアの空の下で一兵士の地獄の敗走二千キロ』 山野井喜一著 平和のための館林の戦争資料展
各界連絡会議 1988.8 K960 Y38 卜88 ○
- 73 『語りつぐために 館林市民110人の戦争体験』 館林市民の戦争体験文集編集委員会編 平和のための
館林戦争資料展各界連絡会議 1985.1 K960 卜5X ○
- 74 『村民のつづる戦争中のくらし(村の歴史シリーズ第7集)』〔富士見村教育委員会編〕富士見村教育委員会
1986.7 K960 卜67 ○
- 75 『戦争を知らない子供達へ』〔小曾根町長春会編〕小曾根町長春会 1987.7 K960 卜77 ○
- 76 『私の八月十五日 戦争体験手記』第1集 私の八月十五日編集委員会編 邑楽町長柄公民館 K960 卜83 (1)
- 77 『私の戦争体験 風化しないために』前橋市東公民館館報編集委員会 前橋市東公民館 1988 K960 卜8Z (1)
- 78 『街角の証言 市民が語る前橋空襲』〔前橋空襲を記録する会編〕1988 K960 卜8Z (1) ○
- 79 『平和への誓い 私の8・15』日中友好元軍人の会会員30周年記念単行本編纂委員会編 日中友好
元軍人の会 1991 K960 ナ18

- 80 『平和への願い 第二次世界大戦当時の思い出』 高崎市京ヶ島公民館〔編〕 高崎市京ヶ島公民館
1992.3 K960 ナ23
- 81 『戦争体験記 戦後五十年を振り返って』 神流地区戦後50周年記念企画実行委員会 1995.7 K960 ナ57 ○
- 82 『ああ学徒動員 青春の思い出』〔旧中島飛行機株式会社太田工場 学徒動員終戦五十年の会編〕
1995.1 K960 ナ5X
- 83 『紺碧のかなたに 群馬県出身陸軍少年飛行兵戦没者の記録』 群馬県少飛会編〔群馬県少飛会〕 1995.12
K960 ナ5Z ○
- 84 『終戦前後私の体験記 戦った辛かった生きて来た』 広報「こぞかしだより」編集委員会編 小坂子町自治会
1995.12 K960 ナ5Z ○
- 85 『富岡・甘楽次代に残すメッセージ 戦後50年記念誌』 富岡女性懇談会戦後50年記念誌編集委員会
富岡公民館 1995.12 K960 ナ5Z
- 86 『戦後五十年記念誌 道遙 平和の尊さ今新たに』〔戦後五十年記念誌編集委員会／編〕 北橋村
1995 K960 ナ5Z
- 87 『永遠の平和を願って 前橋市政戦後五十周年記念文集』 戦後五十周年記念文集編集委員会編
前橋市 1996.2 K960 ナ62 ○
- 88 『群馬県戦後50周年記念文集 戦後の声578』 群馬県県民生活部社会福祉課編 群馬県 1996.3 K960 ナ63○
- 89 『戦禍を越えて 戦中戦後体験記録』 中之条町老人クラブ連合会編 1998.6 K960 ナ86 ○
- 90 『あゆみ 戦争体験を語る』 榛名町長寿会連合会編集部編 榛名町長寿会連合会 2000.12 K960 ニ0Z○
- 91 『平和の尊さ 次代へ語りつぐ』 小林つみ子 平成出版 2003.1 K960 ニ3X ○
群馬県老人クラブ連合会機関誌「みーつけた」発行15周年記念で編集された体験記
- 92 『戦後60年を回顧して』 伊勢崎市老人クラブ連合会編 伊勢崎市老人クラブ連合会 2006.3 K960 ナ63
- 93 『戦時下の体験手記 平和への祈りをこめて』 桐生市老人クラブ連合会 2007.3 K960 ニ73 ○
- 94 『碑(いしぶみ)私たちの戦争体験』 群馬県太田市立澤野小学校卒業生著 内田吉久 2006.8 K960 ニ68 ○
- 95 『日本占領・外交関係資料集 終戦連絡中央事務局・連絡調整中央事務局資料』 柏書房 1991.4 210.76 ナ14 ○
第1巻 終戦事務情報, 第3巻 終戦連絡中央事務局政治部, 第2期 第4巻 関東・横浜1 解題・詳細総目次
荒敬編集・解題 GHQ文書や影印資料
- 96 『年表太平洋戦争全史』 日置英剛編 国書刊行会 2005.10 210.75R ニ5X
- 97 『上州路第32巻 8月号通巻375号 特集:第二次大戦と群馬』 関口ふさの編 あさを社 2005.8

※上記にご紹介しきれない類似の体験記、県内各地の戦没者名簿や英霊録、各部隊の記録、自分史資料
など、この他にも関連資料を沢山所蔵しています。

本館ホームページの「調査相談室展示コーナー」<http://www.library.pref.gunma.jp/reference/2ftenji.html>や、
「3階資料展示コーナー」<http://www.library.pref.gunma.jp/tenji/index.html>（平成15年度第2回展示）等
の情報も、参考にご覧ください。